

FOR YOU

東京電機大学中学・高等学校同窓会

VOLUME
38
朋友

発行 2023 (令和 5) 年 3月 15日 (水)
発行責任者 伊奈 敬
発行所 東京電機大学中学・高等学校同窓会
〔東京電機大学校友会〕
〒120-8551 東京都足立区千住旭町 5 番
TEL 03-5284-5140



会長挨拶

同窓会に若い力を!!

東京電機大学中学・高等学校同窓会は母校と同窓生の応援団です!

東京電機大学中学・高等学校同窓会 会長

伊奈 敬

卒業生の皆様には、平素より同窓会活動に多大なご協力ならびご理解をいただき厚く御礼申し上げます。

コロナの影響で、今年も同窓会活動が中々できなくなりましたが、同窓生の皆様はいかがお過ごしでしょうか?

同窓会では、「二十歳の祝い」合同クラス会も開催ができず、令和3年に高校を卒業して、二十歳を迎える卒業生たちには、印伝の名刺入れの記念品をお贈りして、お祝いをいたしました。

最近、少しコロナも落ち着いてきました。その中で、2022年4月から2022年11月までにクラス会を開催したクラスが5クラスありました。「同窓会の活性はクラス会から」と同窓会は考えています。大変うれしいこと

です。ぜひコロナが収まりましたら、卒業生の皆様には、クラス会を大いに開催していただき、懐かしい先生方や同級生たちへの近況報告をしてください。開催時には同窓会から開催の申し込みをして、クラス会開催のお祝い金をゲットしてください。

2022年5月に開催した同窓会総会に、2022年3月に卒業して、東京電機大学へ進学した卒業生に総会案内を送ったところ、数十名の参加がありました。同窓会総会案内は同窓会 HP に掲載しておりますので、是非、同窓会総会へ参加していただき、東京電機大学中学校・高等学校へ訪ねてきてください。同窓会幹事、母校の教職員も大歓迎です。若い同窓生の力で、同窓会に新しい風を吹き込んでほしいと思っています。



名誉会長 (校長) 挨拶

ただ思い出しただけ、でもいい

名誉会長 (東京電機大学中学校・高等学校 校長)

平川 吉治

同窓生のみなさまには、日ごろより本校の教育活動にご支援ご協力をたまわり、まことにありがとうございます。あいかわらずのコロナ禍が続いた令和4年度でしたが、お蔭さまで何とか乗り切ることができました。

さて、今年の春のことになります。ある朝校長室のPCを立ち上げると、前回の『朋友』で私の校長就任挨拶を読んだ卒業生からメールが届いていました。彼女は電高を卒業して10年になり、今は大阪で働いているそうです。母校の会報を通して私の名前を見つけ、思わず連絡をくれたと書いていました。そんなふう、ふとしたきっかけで母校のことを気にかけてくれる卒業生がいてくれることをたいへん嬉しく思います。きっと今回の

『朋友』も、どこかで読んでくれていることでしょう。

人の記憶は、長い時間を経て濾過され心の奥に沈殿します。そして、なにかの拍子に心が揺さぶられるとそれが浮かび上がり、「ただ思い出しただけ」ということもあるのでしょうか。学生時代の思い出も、そういうものなのかもしれません。私たちは皆さまの記憶の底に眠り続けることができるのなら、そのようにときどき「ただ思い出しただけ」の存在でもかまわないと思っています。

そんな思いで、我々教職員一同は、今日も皆さまの母校を支えるよう努力しております。同窓生のみなさまには、今後ともこれまでと変わらぬ母校と後輩へのご支援ご協力をたまわりますよう、どうかお願い申し上げます。



林間学校①
飯盒炊飯、復活！



林間学校②
最終日は晴れました！ 柿田川湧水



武蔵野祭①
受験生をお・も・て・な・し！



武蔵野祭②
迫真の演技！ 中3 演劇



修学旅行①
中3 で初の宿泊行事！



修学旅行②
伏見稲荷も人はまばら



体育祭①
台風の目、遠心力をどうさばく？



体育祭②
ソーラン節の仕上げ！



学校だより
高等学校

コロナ感染症に抗いながらも投げやりになることなく爽やかに物事に向き合う生徒には学ぶことが多いです。



体育祭① (2021/6/4) 体育祭執行部が中心となり開催。左より「全校で体操」「ムカデリレー」「高3女子による伝統の扇の舞」



体育祭② (2021/6/4) 「応援合戦」

オンラインカンボジアボランティア (2021/8/17～8/19) 希望者のみ参加
現地の小学校と Zoom でつなぎ日本語と英語の授業を行いました。右「最後は Zoom 上で一緒に記念撮影」



武蔵野祭 (2022/9/17・18) 3年ぶりに人数制限はあるものの、一般のお客様・保護者をお招きして開催。執行部は準備に準備を重ね、感染対策の工夫をして開催。左より「鉄道研究部の展示」「ダンス部の公演」「少林寺拳法部による演武」



第43回文化講演会 (2021/11/11)
今年は、脳科学者の茂木健一郎先生をお呼びして『「学ぶ喜び」こそが力』という演題でご講演いただきました。希望生徒はホールで対面により聴講しました。その他の生徒は教室で聴講。講演後は生徒たちが時間いっぱいまで質問をしていました。生徒会から、お礼の言葉と花束贈呈をさせていただきました。



クラブだより

放送部

下邨 貴裕《放送部 顧問》

放送部は現在、中学生13名、高校生13名で週4日活動しています。コロナ禍により制限も多いですが、部員たちで活動の形を考え、日々頑張っております。今年に入り少しずつ元通りの活動に戻りつつあります。中止していた昼放送も再開し、高校のコンテストも今年度から対面型の実施に戻りました。

高校放送部は昨年度の関東地区大会にて優秀賞（2位相当）を受賞し、今年度のNHK杯のコンテストでは3年ぶりの全国大会出場を果たしました。また、2年生主体となった11月のコンテストでも東京都で2位に入賞し、2年連続の関東地区高校放送コンクールに進出することが決まりました。対面型のコンテストに戻ったこと

も良い刺激になっているようです。

中学放送部も入賞までには至りませんでした。そんな高校生の姿を見ながらこれからのコンテストに向け日々準備を重ねています。

文化祭の生放送も今年は例年と同じ時間の枠で実施することができました。受験生の来場もあり、「不特定多数」に伝えるという放送本来の意味を少し意識できたようです。文化祭奨励賞をいただくこともでき、部員たちの励みとなりました。

これからも頑張っていきますので、応援・ご支援よろしくお願いたします。



文化祭

先輩後輩～つながりの大切さ～

島崎 由紀子《文化祭実行委員会 顧問》

9月17日・18日の2日間に渡り、第30回TDU武蔵野祭を開催しました。卒業生の皆さまにおかれましては、多くの皆さまに来ていただきたい気持ちと制限をかけなければならない状況で、最終的に来場制限がかかってしまったこと、大変心苦しく思います。

そんな今年の文化祭で、私は「つながり」「継承」の大切さをとても感じました。なぜなら、来場者を迎える形で行った文化祭は2019年度以降なかったため、運営に携わる生徒の多くがその経験をしておらず、どのようなトラブルが起こりそうか、どのような準備をしておけばいいか、想像するだけしかできなかったからです。そんななか手助けしてくれたのが、2019年度の文化祭実行委員会に所属していた卒業生でした。夏休みの貴重な時間を割いていただき、不安げな在校生の質問にあれこれ答えてくださる先輩たちの姿が、とても頼もしかったです。

制限ありとはなりませんが、今年度は保護者の方に来場いただけたことでお客様をもてなす楽しさを思い出したようです。来年度はぜひ、その姿を卒業生の皆さまにも見ていただけたらと思います。

文化祭特設HP▶

2022年度の武蔵野祭のようすは、
文化祭特設HPをご参照ください。





置かれた環境で自分は何をすべきか？

早水 俊樹

皆さんこんにちは。早水俊樹（はやみずとしき）と申します。令和4年に60歳となり、先日孫が生まれました。

電高には昭和53年（1978年）に入学しました。今から40年以上も前になります。

その当時は文京区の小石川後樂園の前に校舎があり、後樂園駅を利用して通学していました。現在小金井校舎のあるところは、当時大学のグラウンドだったので、体育祭のときに利用していました。

電高時代の一番の思い出は、部活として取り組んだブラバンド部の活動です。私の担当はホルン。持丸栄先生という厳しくも寛大な心を持った先生に育てられました。

もう一つの思い出は、普通科だった私が電気工事士の免許を取ったことです。その当時は電子科、電気科、機械科という工業科のクラスもありました。工業科の生徒に交じり、電気工事士の勉強や実習をさせていただき資格を取得しました。この経験から資格取得が私の趣味の一つになりました（笑）。

電大には推薦で進み、理工学部経営工学科という、主にシステム工学と経営学を学ぶ学科に入学しました。4年次には医用工学の研究室で人工心肺装置の開発に携わりました。

就職では電大の先輩に誘われ、三菱電機株式会社に入社しました。入社後は神戸に配属となり、配属面接で「英語ができる！」と宣言してしまったら、情報端末の海外システムエンジニアとして配属となりました。配属後は英語の猛勉強。まずは耳を慣らすのに、NHK 英語会話のカセットテープを購入し、通勤時に繰り返し聞きまくって、何とか仕事で使えるレベルになりました。

英国への短期出張時は、現地スタッフ宅にホームステイをさせていただきました。家に帰るとドイツ人の奥様からLとRの発音の違いを叩きこまれ、眠い目をこすりながら練習したのを覚えています。

その後はエンジニアとして、主に社会インフラ系の設計・開発・品質管理、そして崩れかけたプロジェクトの立て直しも行いました。

2005年には半導体の営業部門に異動し、米国の販売支援を担当。同時に東京に異動となったこともあり、2013年からは大学同窓会の幹事を仰せつかり、現在副会長を拝命しております。

私は今、“一生現役”を目指しています。前出の電大の先輩が80歳を過ぎても現役を続けられているのを見て、私もそうなりたいと思い立ち、何かないかな？と探していたところに「コーチング」という対話のスキルに

巡り会いました。“相手と対話しながら、相手のやりたいことを引き出し、行動することを支援する”というものです。

スクールに通い認定資格を取得し、実績も付けたので会社内でコーチングを展開したいと思い立ち、人事に訴えていたところ、日本オリンピック委員会（JOC）への出向という提案があり受けることにしました。オリンピックを目指すトップアスリートの就職支援という仕事です。働きながら競技を続けるアスリートを育てるという仕事で、とてもやりがいを感じています。

最後に私が常に意識して実践してきたことを紹介します。

「置かれた環境で自分は何をすべきか？

を常に意識する」

これから社会に出る皆さんは、就職、異動、転職など転職に遭遇することも多いかと思います。

その時々で、自分は何をしたらいいのだろうと自問自答してみると、前向きになれるのではないかと思います。これからの人生を前向きに楽しみましょう！

早水 俊樹

1981年3月 東京電機大学高等学校 普通科 卒業
1985年3月 東京電機大学 理工学部経営工学科 卒業
1985年4月 三菱電機株式会社 入社
2022年4月 日本オリンピック委員会 出向

ご参考（東京電機大学校友会ブログ）

<https://www.tduaa.or.jp/support/blog014/>





小石川 10 年、小金井 30 年 ～ときの流れを伝える～

古城 仁《同窓会幹事として》

昭和 47 年 4 月（1972 年）、小石川校舎が落成して 7 年目に東京電機大学高校へ入学しました。通学路は飯田橋駅の長い歩道橋から始まり、警視庁遺失物保管所、都営グラウンドの脇道、小石川後楽園の前を経て校門に至るおよそ 7 分のルートでした。

元校長の高久先生が、古城の高校 3 年時の担任です。同窓会クラス委員を任せられ幹事会の一員になりました。その後、同窓会誌の『朋友』を編集するお手伝いをするようになります。印刷業界に携わっていた申橋先輩にお会いして、その誠実さと仕事の正確さに感服しました。とても尊敬できる方でしたが急逝され、寂しく残念な思いでいっぱいです。

以前は、主に神田の校友会館で同窓会幹事会が開かれました。今考えれば、在校生にどんなサポートができるか、そんな内容を熱心に話されていた記憶があります。中学校・高等学校で例を挙げると、入学・卒業のときの祝い品、体育祭・文化祭などの奨励賞あるいは記念品の贈呈。あって当たり前と思っていることも、多くの先輩たちにサポートされていたことに気がつきました。

そんな自分も母校の教員として勤めさせていただき、担任したクラスが卒業するときに同窓会のクラス委員を決める立場となりました。彼なら、彼女ならやってくれる、そんな思いを伝えるようにしています。クラス委員の主な仕事はクラスメイトの所在を明らかにすることです。連絡先を把握し時々集まる、これが大切な仕事となります。クラス会を人生の節目で開いてくれれば、それまでの経験や、これからの歩みが本校にも伝わって、とても参考になります。経験を後輩に伝えてもらえる、まさに「卒業生は学校の宝」、そう思えるようになりました。

小金井に移転して 20 年を過ぎたころ、文化祭の時期に卒業生がたくさん学校を訪ねてくれるようになりました。発表する文化部や行事を運営する委員会も張り合いです。担任の先生を訪ねてくる卒業生も、年々増えてきました。直接顔合わせて近況を聞くのはとても楽しく、後輩に伝えることがあれば何かメッセージを残してほしい。古城は、訪ねてくれた OB・OG にいつも白い紙を渡して、近況のメモをお願いして困らせていました。

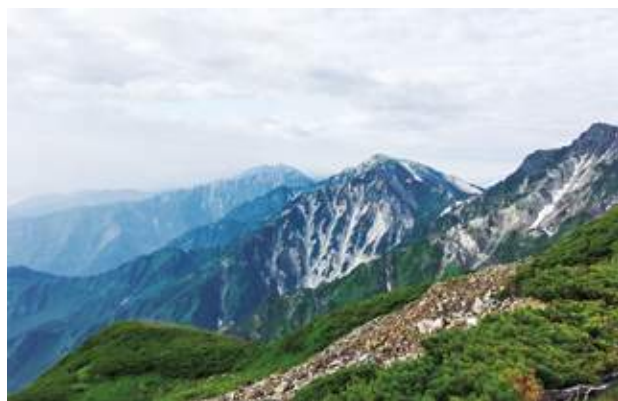
どんな時代になっても、思いを受け止められる学校が必要と感じます。その仲介役を果たす同窓会、校友会でありたいものです。そこにはやはり信頼のおける人がいて、話のできる環境がほしいです。

山の話は続いています。月に 1 回の山歩き…と豪語していましたが今はそうもいきません。

最新の山歩きは、白馬鍾温泉から白馬鍾、杓子岳、白

馬岳を歩いた 2019 年夏の山行きです。これもご縁があっていつもパートナーとして歩いてもらう松川さん（元高校の学生職員さん）と一緒にでした。

コロナ禍で体力の落ちている老人の遭難が増えています。ちょうど自分の年代なので衰えを自覚してこれからも山歩きを続けます。最後に、おそらく見開きで近況を記載してくれる山崎晴康先生とは同期の入職です。今後ともよろしく願いいたします。あわせて皆様のご健康を祈っています。



鹿島鍾



白馬岳 コバイケイソウ



白馬大池 妙高連峰



山崎 晴康

1981年（昭和56年）奉職した同期の古城仁先生の依頼によりこの原稿を書く羽目になりました。小生は現在も非常勤講師として週2回高校1年生を担当しております。担当教科は国語ですが、文章を書くことはこの上なく含羞を覚えます。しかし盟友の依頼とあらば断わるわけにはいきません。気合で一氣に書いた拙文ですがご了承願います。

さて、表題どおりの内容を40年勤務した私が1,200字余りで収めるのはとても難しい。

今回の話題は楽屋落ちになりますが、昔の教員たちの戯言（ざれごと）といたします。

本校では昔、「清里教育キャンプ」という行事がありまして、夏休みに入った初日から新入生が2泊3日で社会性や協調性を学びます。各クラスが1日ずつずらして出発します。

到着したらトレッキング後、1クラスしか収容できない学校寮に1泊、翌日は登山、その後テント宿泊という流れで、当時は高1が10クラスあったので、7月下旬から8月上旬までの長い期間を、前述したとおり1日ずつ入れかわりクラスが到着するという行事です。

私が入ったばかりの頃は生徒たちが来る2日前に現地に赴き、つまり終業式には出ないでテント張り、登山道の草刈り、飯盒やラジウスバーナー点検、等々、生徒到着前の仕事が嫌というほどありました。なかでも穴掘りはとても重労働で穴を掘る目的も教えてもらえず命令されるがままに掘りまくりました。昔はパワハラなんて言

葉はどこ吹く風でした。

夜は1日の労働のため早く床に就きたいのが人情ですが、夜の反省会が始まります。生徒たちは2泊3日ですが、入ったばかりの我々は10日くらい現地にとどまり続けることとなります。「教育キャンプ」とは生徒たちのためでもあるが、まさに新人教員教育のための研修場でもあったのです。そして学んだことは不条理に耐えるメンタルでした。

小生本校に入っすぐ生徒課、現在の生活指導部に籍をおきました。1980年代の生徒たちは男子校で工業系のイメージで「ビーバップハイスクール」ばりのリーゼントスタイル、長ラン、短ラン、ボンタンに白く細いベルト、教科書も入らないペチャンコ鞆、まさしく硬派の連中が大勢おりました。しかし、いわゆる不良は見た目では判断でき、今の生徒のように外見でジャッジできないよりわかりやすかったと思います。

上記に紹介したのは記憶の底のごくごく一部、楽屋落ち戯言シリーズは枚挙にいとまはありませんが、字数の制限がありますのでこのあたりで筆をおきたいと存じます。

ちなみに進路指導、広報担当の先生方へ、これは40年前の電高です。現在は生まれ変わった進学校であると認識しております。これらは今いるすべての先生方のおかげです。この文章が広報上支障をきたさなければ幸いです。



写真左：古城先生、右：筆者

東京電機大学中学校・高等学校を卒業して、二十歳を迎える卒業生へ、コロナ騒ぎも落ち着き、今年こそは東京電機大学 100 周年ホールで盛大に「二十歳の祝い」合同クラス会が開催できると思い準備を進めてきましたが、今年も残念ではありますが、同窓会では、皆さんの安全を考え、当時クラス担任の先生方のお祝いメッセージと共に記念品を贈呈することとしました。

また、同窓会では、オンラインクラス会開催をも視野に入れて、オンラインクラス会開催幹事には、リアルクラス会開催時と同じように、クラス会開催援助金を出すようにいたしました。

さらに、同窓会では、オンラインクラス会開催時に、クラス会の皆さんに、おつまみ等をどのようにしたらお届けできるかを検討しております。楽しみにしておいてください。

コロナウイルスが終息した暁には、ぜひ同じ学び舎で過ごした仲間や、懐かしい先生方を誘ってクラス会を開催してください。

クラス会開催時には、中学・高等学校同窓会へ遠慮なく連絡をください。

同窓会は卒業生の応援団です。

東京電機大学中学・高等学校同窓会ホームページ

<http://www.tdu-chukodoso.com>

一般社団法人東京電機大学校友会ホームページ

<http://www.tduaa.or.jp>



「人間らしく生きる」カード



名刺入れ



クラス会 OB・OG 会開催へ 補助金 1 万 5 千円！

クラス会を開きたいが、仲間の連絡先がわからない等、困った方は、校友会事務局にお電話ください。補助金の支給等も含め、親切に対応してくれます（同好会も含む）。

連絡先：〒120-8551 東京都足立区千住旭町 5 番

電話：03-5284-5140 FAX：03-5284-5187

E-mail：kouyukai@jim.dendai.ac.jp

校友会ホームページ：http://www.tduaa.or.jp

東京電機大学中学・高等学校同窓会ホームページ：http://www.tdu-chukodoso.com

① 総務委員会

総務委員会は、昨年度同様に広報委員会・クラス会促進委員会と連携し、新型コロナウイルスの感染防止の観点から各事業・行事等を精査し、校友会と連携協力をして感染対策上実施可能な範囲で同窓会活動を推進実行いたしました。

中学校・高等学校の行事も予定変更、縮小開催となり、入学式・卒業式・武蔵野祭・合唱祭（中止）・文化講演会・芸術鑑賞会・体育祭等は保護者のみ参観での実施となったことから、同窓会も下記のように調整し実施しました。

- ① 幹事会の計画・運営：オンライン（3回）・ハイブリッド（4回）・リアル（3回）
- ② 幹事会を東京千住キャンパスで開催（2回）
- ③ オンライン役員会（2回）の計画・運営
- ④ 第63回総会開催（準備・運営）小金井キャンパス
- ⑤ 武蔵野祭における投票の実施（保護者対象に実施）、終業式に表彰並びに記念品贈呈

- ⑥ クラブ活動後援会との連携活動の中止（武蔵野祭だんわ室等）
- ⑦ 宿泊幹事会の開催中止
- ⑧ 在学会員活動参観の中止
- ⑨ 各会合資料を会合関係者に事前配信
- ⑩ 入学記念品、卒業記念品の贈呈
- ⑪ 新会員に同窓会活動・校友会活動についての説明会の実施中止
- ⑫ 現中学校・高等学校の校歌の練習の中止
- ⑬ 「二十歳の祝い」の開催中止を決定し、記念品の贈呈
- ⑭ 「三十歳の祝い」合同クラス会の開催計画中止を決定
- ⑮ 「オンラインクラス会」開催方法の検討
- ⑯ サポート募金への対応
- ⑰ 東京電機大学高等学校・校旗贈呈への対応
- ⑱ 朋友38号作成への対応
- ⑲ 東京電機大学中学校卒業研究発表会への奨励賞実施



2022 (令和 4) 年度 第63回総会

② 広報委員会

- ① 同窓会ホームページのメンテナンス
- ② 朋友38号発行
- ③ 校友会「しおり2022」発行への参加

上記の広報委員会活動とその他、新型コロナウイルスの影響で、クラス会開催が全然行われていない現状で、同窓会では、オンラインクラス会開催を考え、オンラインクラス会開催実施の仕方を、同窓会としてどのように

したらできるかを検討しています。

同窓会では世界中で活躍している同窓生もいることと思います。そのような同窓生がどこからでも参加ができるオンラインクラス会開催をしてみてください。

また、オンラインクラス会開催幹事には、リアルクラス会開催と同額のクラス会開催援助金が同窓会から出ます。

③ クラス会促進委員会

こんにちは。中学高校同窓会副会長で、クラス会促進委員長の竹内勇夫です。昭和53年3月に高校普通科5組を卒業しました。

在校生のみなさん、学校を卒業したらぜひ、クラス会を開いてください。卒業生の皆さんもです。なぜ楽しいのか私なりに分析しました。

(1) 話題が共通です。学生時代の思い出話で、とにか

く盛り上がります。あいつはあのときあんなことを言って、クラスをもりあげたよね、とか、修学旅行では、雨の中アンパン一つ持ってとにかく歩いたよね、といったなんでもないような話題が、とにかく楽しいです。

(2) みんなフラットな関係です。おれ、おまえ、で話を通じるんです。

- (3) ちょっと下世話な話ですが、中学高校同窓会から支援金 15,000 円がもらえます。事前に申請するだけです。詳しくは、中学高校同窓会のホームページをご覧ください。この支援金は、兎に角、助かります。
- (4) 先生を招いてください。きっと、学生時代には見せなかった先生の素晴らしいお話しをしてもらえenと思います。
- (5) いまどきなので、リアルでも、リモート形式でも

支援金がもらえます。お互いに遠方にも参加できるので、これが 21 世紀だな、と感じるでしょう。

つい長い話になってすいません。ぜひとも、楽しい経験をしてみてください。コロナに気をつけて、楽しいひとときを過ごしてください。竹内のじいさんにだまされたと感じて、1 回やってみてください。2022 年度のクラス会は 12 月 19 日時点で 6 回開催されました。よろしくお願ひします。

2023 (令和 5) 年度 事業計画

① 総務委員会

* 計画項目 *

- 1) 令和 5 年度 582 回～ 591 回幹事会の開催 (計画・運営)
- 2) 入学記念品として、キーホルダーを贈呈
- 3) 新会員に同窓会活動・校友会活動についての説明会を実施
- 4) 第 64 回総会開催 (準備・運営)
- 5) 武蔵野祭「だんわ室」の開設 (準備・運営) および投票・表彰
- 6) 校外見学・研修会の開催
- 7) 卒業記念品として、証書挟みの贈呈
- 8) 在学会員活動参観 (武蔵野祭・体育祭・合唱祭・文化講演会・芸術鑑賞会・クラブ活動)
- 9) 各会合資料を会合関係者に事前配信 (E メール)
- 10) 現中学校・高等学校の校歌の練習 (幹事会開始 7～8 分位)
- 11) 幹事会の会場を 1～2 回千住キャンパスでハイブリット開催 (校友会との懇親)
- 12) クラブ活動後援会との連携活動 (武蔵野祭だんわ室その他)
- 13) 「二十歳の祝い」合同クラス会の開催支援 (令和 6 年 1 月予定)
- 14) 「オンラインクラス会」開催方法の具体案の検討と試行
- 15) 東京電機大学中学校卒業研究発表会への奨励賞実施

② 広報委員会

* 計画項目 *

- 1) 同窓会ホームページメンテナンス、中高同窓会 Web サーバメンテナンス
- 2) 朋友 39 号の発行
- 3) 東京電機大学校友会「しおり」発行への支援

③ クラス会促進委員会

* 計画項目 *

- ※クラス会促進委員会は『同窓会の充実とクラス会の開催の促進を図る』事を第一に考え、活動しております。
- ※卒業生の皆様には、中学校・高等学校時代の仲間と恩師の先生を囲みクラス会を開催し、思い出話をして楽しく過ごしていただくために、クラス会を開催できるようお手伝いをいたします。
- ※クラス会促進委員会は、広報委員会・校友会事務局とも連携し、会員からの情報を基に管理し、より多くの卒業生にクラス会の開催を支援いたします。

* 事業計画項目 *

- 1) クラス委員名簿の充実とメンテナンスの継続を図る。
- 2) 母校と連携し、クラス会開催を促進する。
- 3) クラス会を開催されたクラスの名簿の収集等を行う。
- 4) あらゆる場面を通じて、同窓会の活性化とクラス会開催の促進 PR を行う。
- 5) クラス会およびクラブ OB・OG 会開催時に、名簿等の提供と、クラス会開催時に (1 クラス 15,000 円の援助) 学園の近況などの情報を提供できるように、校友会との連携強化を図りながら支援を行う。

2022 (令和 4) 年度 予算

(期間: 令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日)

《収入の部》

(単位: 円)

	科 目	今年度 予算	昨年度 決算	増減額理由
1.	会 費	1,604,000	1,668,000	
	内 1) 高校卒業生分 (255 名)	1,020,000	1,080,000	前年度 (270 名)
	内 2) 中学卒業生分 (146 名)	584,000	588,000	前年度 (147 名)
2.	活動費	1,700,000	1,400,000	
	内 1) 校友会活動費	1,400,000	1,400,000	
	内 2) イベント協賛援助費	300,000	0	
3.	雑収入	200,000	46	
	内 1) 祝金、貯金利子、他	50,000	46	
	内 2) 「二十歳の祝い」会費	150,000	0	
	内 3) 「三十歳の祝い」会費	0	0	次年度開催予定
	内 4) 記念事業積立金取崩	0	0	
A	小 計	3,504,000	3,068,046	
B	前期繰入金 (R3 年度より)	400,209	569,822	
C	収入合計	3,904,209	3,637,868	

《支出の部》

(単位: 円)

	科 目	今年度 予算	昨年度 決算	増減額理由
1.	事業費	2,780,000	1,570,438	
	内 1) 総会費	100,000	18,000	
	内 2) 「二十歳の祝い」準備費	700,000	885,640	
	内 3) 「三十歳の祝い」準備費	0	0	今年度開催見合せ
	内 4) クラス会クラブ OB 会開催補助金	750,000	15,000	前年度より 10 回分減
	内 5) 同窓会誌製作発行費	600,000	536,998	
	内 6) ネットワーク関係運営費	100,000	96,800	ホームページ管理、電子会議費他
	内 7) 校外宿泊研修会費	250,000	0	
	内 8) 『だんわ室』開設費	120,000	0	
	内 9) 委員会費	100,000	0	三委員会費合算
	内 10) 会計監査費	20,000	10,000	
	内 11) 運営委員会費	20,000	8,000	
	内 12) 会則検討委員会	20,000	0	
	内 13) 周年記念事業費	0	0	非開催年度
2.	会議費	500,000	40,598	
	内 1) 通常幹事会	350,000	40,598	
	内 2) 武蔵野祭幹事会	150,000	0	
3.	諸費	220,000	0	
	内 1) 慶弔費	120,000	0	
	内 2) 交通費	50,000	0	
	内 3) 雑費	50,000	0	
4.	事務通信費	200,000	126,623	
	内 1) 書類発送諸費	200,000	126,623	
5.	特別会計 (記念事業積立金)	0	1,000,000	
6.	在学会員支援	50,000	500,000	
	内 1) ポート募金	0	500,000	
	内 2) 会長奨励賞	50,000	0	
7.	予備費	100,000	0	
A	小 計	3,850,000	3,237,659	
B	次期繰越金 (R5 年度へ)	54,209	400,209	
C	支出合計	3,904,209	3,637,868	

学校・年次別卒業生一覧（令和2年卒～令和4年卒）

卒業年次	高等学校										合計
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	
R2	10	33	16	28	29	38	36	37	14	21	262
R3	10	24	33	33	42	41	42	12	33		270
R4	9	25	35	36	38	17	20	37	38		255
合計 (累計)											787 (15,724)

卒業年次	中学校						合計
	A	B	C	D	E	F	
R2	33	34	34	37	34		172
R3	28	28	33	29	29		147
R4	28	29	30	30	29		146
合計 (累計)							465 (3,072)

学校・卒業年次別担任・クラス委員一覧（令和2年卒～令和4年卒）

卒業年次		高等学校クラス									
		L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10
R2	担任	中田和樹		幸治茂弘		今井威史	八百屋尚志	柴山恵実	長尾勇輝	池田 巧	
	クラス委員	秋岡志保		川崎梨恵		高橋洋人	島崎琉生	小菅秀悟	森田啓介	崎村怜王	
		指田歩美		森 文希		松田慎之介	宮村竜平	谷口晴香	林 蘭	松原大河	
R3	担任	山本将也		小松寛明	齊藤 周	堀内厚平	吉澤 稔	伊藤優一	奥原もな美		
	クラス委員	島田優希		青木杜馬	来住野朱音	沖田ひかる	清水陸貴	羽生あゆみ	鈴木里咲		
		吉田紗菜		早坂大智	宮本和馬	鷲尾隼弥	林 真綺	藤井怜生	安井映希		
R4	担任	星野 智		矢口陽一	小俣巴芳	米山 裕	松下佳世	河野吉伸	深見雅子		
	クラス委員	伊藤万里子		浅古龍之介	塩澤悠希	市井亮多	本多達郎	重田莉奈	中村里菜		
		古谷陽佳		千保宏翔	吉田陸人	林 太陽	福原閣雄	西村知己	築瀬陽紀		

◆ 2023（令和5）年度中学・高等学校同窓会総会のご案内 ◆

下記の要領で令和5年度の総会を開催いたします。



- ◎日 時：2023（令和5）年5月27日（土）15：30～ 受付
- ◎場 所：東京電機大学中学校・高等学校 東京小金井キャンパス 小ホール
- ◎内 容：16：00～ 中学・高等学校同窓会総会

※新型コロナウイルス感染拡大への対応が社会的に求められることから、総会は昨年同様規模を縮小して開催いたします。

（総会終了後の懇親会は中止させていただきます。）

※詳細は中学・高等学校同窓会 HP（<http://www.tdu-chukodoso.com>）にてお知らせいたします。



編・集・後・期

同窓生の皆さん、コロナ禍の中いかがお過ごしでしょうか？

コロナ騒ぎが起きて、3年間クラス会開催ができていなく、同窓会でも危惧しています。

しかし、今の時代、皆さんの周りで、仕事の仕方がオンライン等で変わってきていると思います。

このような現状から、どこでも同窓生に会えるように、オンラインのクラス会開催も良いのではないかと考え、オンラインクラス会開催時にも、リアルクラス会開催と同じように、同窓会からクラス会開催援助金を出すこと

を決めました。

また、同窓会では、オンラインクラス会開催を視野に入れて、オンラインクラス会開催形式の仕方がどのようにしたらできるかを検討して、近いうちに同窓会 HP に掲載したいと思います。

コロナ禍が収まったらぜひ、リアルでクラス会開催をするとともに、オンラインでのクラス会も開催してください。

東京電機大学中学・高等学校同窓会は、母校と同窓生の応援団です。